

機械設備定期点検(1)

点検月日 令和4年12月25日

設備名		点検項目		周期	点検結果	設備名		点検項目		周期	点検結果
原水調整設備	調整槽	調整槽ポンプ	本体付着物除去	年	-	高度処理設備	砂ろ過塔	洗浄工程確認	月	○	
			潤滑油交換	年	-			空洗タイマー設定値(分)	月	○	
			外観	年	-			逆洗タイマー設定値(分)	月	○	
			プロベラ確認	年	-			空気弁動作確認	月	○	
			キャブタイヤケーブル絶縁	年	-			洗浄工程確認	月	○	
	原水槽	No.1原水ポンプ	浮遊物除去	月	○		No.1活性炭吸着塔	逆洗タイマー設定値(分)	月	○	
			フロートスイッチ動作	年	-			空気弁動作確認	月	○	
			本体付着物除去	年	-			洗浄工程確認	月	○	
			潤滑油交換	年	-			逆洗タイマー設定値(分)	月	○	
			外観	年	-			空気弁動作確認	月	○	
No.2原水ポンプ	No.2原水ポンプ	本体付着物除去	年	-	ゼオライト原水ポンプ	潤滑油交換	年	-			
		潤滑油交換	年	-		外観	年	-			
		外観	年	-		プロベラ確認	年	-			
		プロベラ確認	年	-		キャブタイヤケーブル絶縁	年	-			
		キャブタイヤケーブル絶縁	年	-		浮遊物除去	6	-			
揚水計量槽		汚泥等の堆積	月	○	放流槽	No.1処理水移送ポンプ※1	浮遊物除去	6	-		
	槽内清掃	月	○	フリクトスイッチ動作確認			6	-			
第一PH調整槽	攪拌機	回転部スケール除去	年	○			本体付着物除去	年	-		
		プロベラ確認	年	○			潤滑油交換	年	-		
第一沈殿池	加温ヒーター	水温(°C)	月	○			外観	年	-		
		トラフの損傷、越流状況	月	○		プロベラ確認	年	-			
第一汚泥ピット	掻寄機	浮遊物の除去	月	○		キャブタイヤケーブル絶縁	年	-			
		グリス補充	6	-		本体付着物除去	年	-			
生物処理	硝化槽	返送汚泥余剰汚泥ポンプ	本体付着物除去	年		-	No.2処理水移送ポンプ	潤滑油交換	年	-	
			潤滑油交換	年		-		外観	年	-	
			外観	年	-	プロベラ確認		年	-		
	脱窒素槽	循環ポンプ	プロベラ確認	年	-	1-1放流水移送ポンプ	キャブタイヤケーブル絶縁	年	-		
			キャブタイヤケーブル絶縁	年	-		浮遊物除去	6	-		
			1槽 散気状態	月	○		本体付着物除去	年	-		
			2槽 散気状態	月	○		潤滑油交換	年	-		
			3槽 散気状態	月	○		外観	年	-		
			4槽 散気状態	月	○		プロベラ確認	年	-		
	5槽 散気状態	月	○	キャブタイヤケーブル絶縁	年	-					
再曝気槽	脱気槽	水中攪拌機攪拌状況	月	○	1-2放流水移送ポンプ	本体付着物除去	年	-			
		オイル交換(業者)	年	-		潤滑油交換	年	-			
		水中攪拌機攪拌状況	月	○		外観	年	-			
凝集沈殿	攪拌機	オイル交換(業者)	年	-	2-1放流水移送ポンプ	プロベラ確認	年	-			
		水中攪拌機攪拌状況	月	○		キャブタイヤケーブル絶縁	年	-			
		オイル交換(業者)	年	-		本体付着物除去	年	-			
高度処理設備	ろ過原水ポンプ	散気状態	月	○	2-2放流水移送ポンプ	潤滑油交換	年	-			
		本体付着物除去	年	-		外観	年	-			
		潤滑油交換	年	-		プロベラ確認	年	-			
凝集沈殿	第二PH調整槽	攪拌機	プロベラ確認	年	○	3-1放流水移送ポンプ	キャブタイヤケーブル絶縁	年	-		
			散気状態	月	○		本体付着物除去	年	-		
	脱気槽	攪拌機	電磁弁動作確認	月	○	3-2放流水移送ポンプ	潤滑油交換	年	-		
			回転部スケール除去	年	○		外観	年	-		
	混和槽	攪拌機	プロベラ確認	年	○	4-1放流水移送ポンプ	プロベラ確認	年	-		
			回転部スケール除去	年	○		キャブタイヤケーブル絶縁	年	-		
	第二沈殿槽	掻寄機	トラフの損傷、越流状況	月	○	4-2放流水移送ポンプ	本体付着物除去	年	-		
			浮遊物の除去	月	○		潤滑油交換	年	-		
	高度処理設備	ろ過原水ポンプ	グリス補充	6	-	ろ過原水ポンプ	外観	年	-		
			フリクトレベルスイッチ動作	6	-		プロベラ確認	年	-		
中和槽	攪拌機	本体付着物除去	年	-	ろ過原水ポンプ	潤滑油交換	年	-			
		潤滑油交換	年	-		外観	年	-			
高度処理設備	ろ過原水ポンプ	外観	年	-	ろ過原水ポンプ	プロベラ確認	年	-			
		プロベラ確認	年	-		キャブタイヤケーブル絶縁	年	-			
高度処理設備	ろ過原水ポンプ	キャブタイヤケーブル絶縁	年	-	ろ過原水ポンプ	キャブタイヤケーブル絶縁	年	-			
		キャブタイヤケーブル絶縁	年	-		キャブタイヤケーブル絶縁	年	-			

○…異常なし又は実施 △…異常あるも運転可  
 ×…異常あり(要修理) ▲…修理中 「-」…今月は該当なし

備考 ※1 No.1処理水移送ポンプ 故障中につき、ポンプ引上げ取外し中

機械設備定期点検(2)

点検月日 令和4年12月25日

設備名		点検項目		周期	点検結果	設備名		点検項目		周期	点検結果	
薬品注入設備	薬品貯留槽	メタノール	ストレーナー清掃	年	-	空気源設備	空気圧縮機	ねじ、ナットの緩み	月	○		
		苛性ソーダ	ストレーナー清掃	年	-			ベルトの伸び、傷み	月	○		
		塩化第二鉄	ストレーナー清掃	年	-			吸引ろ過器詰め物点検	月	○		
		硫酸	ストレーナー清掃	年	-			運転開始圧力(Mpa)	月	○		
	薬品溶解槽	リン酸	ストレーナー清掃	年	-			運転停止圧力(Mpa)	月	○		
			タンク内部確認	年	-			潤滑油交換	6	○		
		凝集助剤A	ストレーナー清掃	月	○		吸込フィルタ清掃	年	○			
			タンク内部確認	年	-		タンクの清掃点検	年	○			
	薬品注入ポンプ	メタノール	潤滑油交換	年	-		第二汚泥ピット	排泥ポンプ	本体付着物除去	6	-	
			No.1苛性ソーダ	潤滑油交換	年				-	潤滑油交換	年	-
			No.2苛性ソーダ	潤滑油交換	年				-	外観	年	-
			No.3苛性ソーダ	潤滑油交換	年				-	プロペラ確認	年	-
		塩化第二鉄	潤滑油交換	年	-	汚泥濃縮槽	濃縮汚泥ポンプ	キャブタイヤケーブル絶縁	年	-		
			硫酸	潤滑油交換	年			-	浮遊物除去	6	-	
			凝集助剤	潤滑油交換	年			-	本体付着物除去	6	-	
			潤滑油交換	年	-			潤滑油交換	年	-		
	薬品注入量	メタノール	実量測定(ml/分)	月	-	汚泥貯留槽		外観	年	-		
			塩化第二鉄	実量測定(ml/分)	月			-	プロペラ確認	年	-	
りん酸		実量測定(ml/分)	月	-		キャブタイヤケーブル絶縁	年	-				
		凝集助剤	実量測定(ml/分)	月	-		散気管確認	6	-			
ブロウ設備	No.1曝気ブロウ	温度	3	○	給排水設備	床排水	床排水ポンプ	浮遊物除去	6	-		
		安全弁動作	3	○				本体付着物除去	6	-		
		各接合部締付	3	○				潤滑油交換	年	-		
		Vベルト張り状態	3	○				外観	年	-		
		ベアリンググリス交換	6	○				プロペラ確認	年	-		
		ギヤオイル交換	6	○				キャブタイヤケーブル絶縁	年	-		
		No.2曝気ブロウ	Vベルト交換	年		○	浮遊物除去	6	-			
			圧力計交換	年		○	本体付着物除去	6	-			
			吸込フィルタ清掃	年		○	潤滑油交換	年	-			
			温度	3		○	外観	年	-			
			安全弁動作	3		○	プロペラ確認	年	-			
			各接合部締付	3		○	キャブタイヤケーブル絶縁	年	-			
	No.3曝気ブロウ	Vベルト張り状態	3	○	第二雑排水槽	第二雑排水ポンプ	浮遊物除去	6	-			
		ベアリンググリス交換	6	○			本体付着物除去	6	-			
		ギヤオイル交換	6	○			潤滑油交換	年	-			
		Vベルト交換	年	○			外観	年	-			
		圧力計交換	年	○			プロペラ確認	年	-			
		吸込フィルタ清掃	年	○			キャブタイヤケーブル絶縁	年	-			
	原水槽搅拌ブロウ	温度	3	○	PH計	第一PH調整槽	設定値(薬注ポンプon-off)	月	○			
		安全弁動作	3	○			KCL確認、補充	月	○			
		各接合部締付	3	○			電極の清掃及び校正	月	○			
		Vベルト張り状態	3	○			設定値(薬注ポンプon-off)	月	○			
		ベアリンググリス交換	6	○			KCL確認、補充	月	○			
		ギヤオイル交換	6	○			電極の清掃及び校正	月	○			
		汚泥貯留槽搅拌ブロウ	Vベルト交換	年		○	第二PH調整槽	設定値(薬注ポンプon-off)	月	○		
			圧力計交換	年		○		KCL確認、補充	月	○		
			吸込フィルタ清掃	年		○		電極の清掃及び校正	月	○		
			安全弁動作	3		○		設定値(薬注ポンプon-off)	月	○		
			Vベルト張り状態	3		○		KCL確認、補充	月	○		
			ギヤオイル交換	3		○		電極の清掃及び校正	月	○		
	空洗ブロウ	ベアリンググリス交換	6	○	中和槽	設定値(薬注ポンプon-off)	月	○				
		Vベルト交換	年	○		KCL確認、補充	月	○				
		フィルタエレメント交換	年	○		電極の清掃及び校正	月	○				
		安全弁動作	3	○		設定値(薬注ポンプon-off)	月	○				
		Vベルト張り状態	3	○		KCL確認、補充	月	○				
		ベアリンググリス交換	年	○		電極の清掃及び校正	月	○				

○…異常なし又は実施 △…異常あるも運転可  
 ×…異常あり(要修理) ▲…修理中 「-」…今月は該当なし

備考

### 電気設備定期点検(1/2)

点検月日 令和4年12月25日

機械名	線番	点検項目	周期	測定値			判定
No.1曝気ブロワ	1	電流値(A) : 162A	6	88.9	86.5	75.6	○
			6	88.5	74.3	89.8	○
		絶縁抵抗値(MΩ)	年	∞	∞	∞	○
No.2曝気ブロワ	2	電流値(A) : 162A	6	82.9	80.9	83.3	○
			6	78.7	83	82.6	○
		絶縁抵抗値(MΩ)	年	∞	∞	∞	○
No.3曝気ブロワ	3	電流値(A) : 170A	6	84.6	80.3	84.7	○
			6	81.5	84.3	84.2	○
		絶縁抵抗値(MΩ)	年	∞	∞	∞	○
原水槽 攪拌ブロワ	4	電流値(A) : 3.7A	6	3.41	3.02	2.78	○
		絶縁抵抗値(MΩ)	年	∞	∞	∞	○
No.1調整槽 ポンプ	5	電流値(A) : 3.8A	6	3.27	2.86	2.65	○
		絶縁抵抗値(MΩ)	年	∞	∞	∞	○
No.2調整槽 ポンプ	6	電流値(A) : 3.8A	6	3.39	2.77	2.78	○
		絶縁抵抗値(MΩ)	年	∞	∞	∞	○
No.1原水ポンプ	7	電流値(A) : 3.8A	6	3.34	2.9	2.57	○
		絶縁抵抗値(MΩ)	年	∞	∞	∞	○
No.2原水ポンプ	8	電流値(A) : 3.8A	6	3.39	2.77	2.78	○
		絶縁抵抗値(MΩ)	年	∞	∞	∞	○
循環ポンプ	9	電流値(A) : 3.7A	6	3.51	3.14	2.94	○
		絶縁抵抗値(MΩ)	年	∞	∞	∞	○
返送汚泥 ポンプ	12	電流値(A) : 3.8A	6	-	-	-	-
		絶縁抵抗値(MΩ)	年	-	-	-	-
排泥ポンプ	11	電流値(A) : 3.8A	6	3.08	2.7	2.39	○
		絶縁抵抗値(MΩ)	年	∞	∞	∞	○
余剰汚泥ポンプ	10	電流値(A) : 3.8A	6	3.39	3.03	2.75	○
		絶縁抵抗値(MΩ)	年	∞	∞	∞	○
濃縮汚泥 ポンプ	13	電流値(A) : 3.8A	6	3.34	3.02	2.86	○
		絶縁抵抗値(MΩ)	年	∞	∞	∞	○
床排水ポンプ	14	電流値(A) : 3.7A	6	3.82	3.25	3.18	○
		絶縁抵抗値(MΩ)	年	∞	∞	∞	○

機械名	線番	点検項目	周期	測定値			結果
りん酸 注入ポンプ	15	電流値(A) : 0.8A	6	0.38	0.26	0.16	○
		絶縁抵抗値(MΩ)	年	∞	∞	∞	○
メタノール 注入ポンプ	16	電流値(A) : 0.8A	6	0.36	0.34	0.35	○
		絶縁抵抗値(MΩ)	年	∞	∞	∞	○
No.1硫酸 注入ポンプ	17	電流値(A) : 1.3A	6	1.15	0.97	0.94	○
		絶縁抵抗値(MΩ)	年	∞	∞	∞	○
No.2硫酸 注入ポンプ	18	電流値(A) : 1.3A	6	1.11	0.99	0.93	○
		絶縁抵抗値(MΩ)	年	∞	∞	∞	○
塩化第二鉄 注入ポンプ	19	電流値(A) : 1.3A	6	1.06	1	0.9	○
		絶縁抵抗値(MΩ)	年	∞	∞	∞	○
No.1苛性ソーダ 注入ポンプ	20	電流値(A) : 1.3A	6	1.09	1	0.8	○
		絶縁抵抗値(MΩ)	年	∞	∞	∞	○
No.2苛性ソーダ 注入ポンプ	21	電流値(A) : 1.3A	6	1.07	1.04	0.84	○
		絶縁抵抗値(MΩ)	年	∞	∞	∞	○
No.3苛性ソーダ 注入ポンプ	22	電流値(A) : 1.3A	6	1.02	0.94	0.78	○
		絶縁抵抗値(MΩ)	年	∞	∞	∞	○
No.4苛性ソーダ 注入ポンプ	23	電流値(A) : 1.3A	6	0.96	0.89	0.77	○
		絶縁抵抗値(MΩ)	年	∞	∞	∞	○
第一PH調整槽 攪拌機	9	電流値(A) : 6.8A	6	5.46	4.88	4.54	○
		絶縁抵抗値(MΩ)	年	∞	∞	∞	○
第一沈殿槽 掻寄機	25	電流値(A) : 2.35A	6	1.6	1.52	1.37	○
		絶縁抵抗値(MΩ)	年	∞	∞	∞	○
No.1脱窒素槽 水中攪拌機	26	電流値(A) : 9.89A	6	7.53	7.09	6.35	○
		絶縁抵抗値(MΩ)	年	∞	∞	∞	○
No.2脱窒素槽 水中攪拌機	27	電流値(A) : 15.7A	6	12.64	10.38	11.47	○
		絶縁抵抗値(MΩ)	年	∞	∞	∞	○
No.3脱窒素槽 水中攪拌機	28	電流値(A) : 7.38A	6	7.48	5.49	6.43	○
		絶縁抵抗値(MΩ)	年	∞	∞	∞	○
No.1加温 ヒーター	H1	電流値(A) :	6	72.7	76.6	89.5	○
		絶縁抵抗値(MΩ)	年	100	100	100	○
No.2加温 ヒーター	H2	電流値(A) :	6	87.9	85.3	85.2	○
		絶縁抵抗値(MΩ)	年	35	35	35	○

注)測定値は、電流値はR、S、T 絶縁抵抗値はR-E、S-E、T-Eとします。

曝気ブロワの電流値について上段は、U、V、Wで、下段はX、Y、Z、絶縁抵抗値について上段は、U-E、V-E、W-Eで、下段は、X-E、Y-E、Z-Eとします。

電気設備定期点検(2/2)

点検月日 令和4年12月25日

機械名	線番	点検項目	周期	測定値			判定
りん酸溶解槽 攪拌機	29	電流値(A) : 0.62A	6	0.56	0.5	0.49	○
		絶縁抵抗値(MΩ)	年	∞	∞	∞	○
ろ過原水ポンプ	30	電流値(A) : 15.4A	6	13	9.97	10.98	○
		絶縁抵抗値(MΩ)	年	∞	∞	∞	○
逆洗ポンプ	31	電流値(A) : 15.4A	6	15.08	12.29	13.94	○
		絶縁抵抗値(MΩ)	年	∞	∞	∞	○
ゼオライト原水 ポンプ	32	電流値(A) : 6.9A	6	6.03	4.96	5.26	○
		絶縁抵抗値(MΩ)	年	∞	∞	∞	○
No.1処理水移送 ポンプ※1	33	電流値(A) : 3.8A	6	-	-	-	-
		絶縁抵抗値(MΩ)	年	∞	∞	∞	○
No.2処理水移送 ポンプ	55	電流値(A) : 3.8A	6	3.64	3.2	3.25	○
		絶縁抵抗値(MΩ)	年	∞	∞	∞	○
凝集助剤 注入ポンプ	36	電流値(A) : 1.3A	6	1.07	0.98	0.92	○
		絶縁抵抗値(MΩ)	年	∞	∞	∞	○
雑排水 ポンプ	37	電流値(A) : 10.2A	6	8.72	7.21	7.01	○
		絶縁抵抗値(MΩ)	年	∞	∞	∞	○
第二PH調整槽 攪拌機	38	電流値(A) : 3.8A	6	3.18	2.94	2.96	○
		絶縁抵抗値(MΩ)	年	∞	∞	∞	○
混和槽攪拌機	39	電流値(A) : 3.8A	6	3.17	2.92	2.83	○
		絶縁抵抗値(MΩ)	年	∞	∞	∞	○
No.1凝集槽 攪拌機	40	電流値(A) : 1.24A	6	1.11	1	1	○
		絶縁抵抗値(MΩ)	年	∞	∞	∞	○
No.2凝集槽 攪拌機	56	電流値(A) : 1.24A	6	1.07	0.99	0.95	○
		絶縁抵抗値(MΩ)	年	∞	∞	∞	○
第二沈殿槽 掻寄機	41	電流値(A) : 2.35A	6	1.92	1.9	1.74	○
		絶縁抵抗値(MΩ)	年	∞	∞	∞	○
中和槽攪拌機	42	電流値(A) : 3.8A	6	3.19	3.05	2.81	○
		絶縁抵抗値(MΩ)	年	∞	∞	∞	○
No.1凝集助剤 溶解槽攪拌機	44	電流値(A) : 1.30A	6	1.21	1.12	1.11	○
		絶縁抵抗値(MΩ)	年	∞	∞	∞	○

機械名	線番	点検項目	周期	測定値			判定
No.2凝集助剤 溶解槽攪拌機	45	電流値(A) : 1.30A	6	1.19	1.1	1.06	○
		絶縁抵抗値(MΩ)	年	∞	∞	∞	○
空洗ブロワ	46	電流値(A) : 3.8A	6	4.11	3.62	3.58	○
		絶縁抵抗値(MΩ)	年	∞	∞	∞	○
汚泥貯留槽 攪拌ブロワ	47	電流値(A) : 6.8A	6	5.92	3.62	3.58	○
		絶縁抵抗値(MΩ)	年	∞	∞	∞	○
給水ユニット No.1ポンプ No.2ポンプ	49	電流値(A) : 3.5A	6	3.69	3.09	3.17	○
		電流値(A) : 3.5A	6	3.43	3.12	3.3	○
		絶縁抵抗値(MΩ)	年	∞	∞	∞	○
空気圧縮機	51	電流値(A) : 9.9A	6	10.76	9.86	10.23	○
		絶縁抵抗値(MΩ)	年	∞	∞	∞	○
第二雑排水 ポンプ*-1	57	電流値(A) : 9.8A	6	7.8	7.53	7.65	○
		絶縁抵抗値(MΩ)	年	∞	∞	∞	○
No.1-1放流水 移送ポンプ	1	電流値(A) : 3.8A	6	3.78	3.5	3.34	○
		絶縁抵抗値(MΩ)	年	∞	∞	∞	○
No.1-2放流水 移送ポンプ	2	電流値(A) : 3.8A	6	3.28	3.06	3.24	○
		絶縁抵抗値(MΩ)	年	∞	∞	∞	○
No.2-1放流水 移送ポンプ	3	電流値(A) : 3.8A	6	3.08	2.98	2.95	○
		絶縁抵抗値(MΩ)	年	∞	∞	∞	○
No.2-2放流水 移送ポンプ	4	電流値(A) : 3.8A	6	3.14	3.1	3.08	○
		絶縁抵抗値(MΩ)	年	∞	∞	∞	○
No.3-1放流水 移送ポンプ	5	電流値(A) : 3.8A	6	3.1	3.35	3.31	○
		絶縁抵抗値(MΩ)	年	∞	∞	∞	○
No.3-2放流水 移送ポンプ	6	電流値(A) : 3.8A	6	3.23	2.94	3.18	○
		絶縁抵抗値(MΩ)	年	∞	∞	∞	○
No.4-1放流水 移送ポンプ	7	電流値(A) : 3.8A	6	2.83	2.73	2.7	○
		絶縁抵抗値(MΩ)	年	∞	∞	∞	○
No.4-2放流水 移送ポンプ	8	電流値(A) : 3.8A	6	3.03	2.95	2.93	○
		絶縁抵抗値(MΩ)	年	∞	∞	∞	○

注) 測定値は、電圧は左からR-S、S-T、T-R 電流値はR,S,T 絶縁抵抗値はR-E、S-E、T-Eとします。

「-」今月は該当なし

備考 ※1 No.1処理水移送ポンプ故障中につき、引上げ離線中の為、絶縁抵抗値のみ測定実施